

## 審 議 結 果

次の審議会等下記のとおり開催した。

審議会等の名称	第5回益田市総合振興計画審議会
開催日時	令和8年1月7日（水）15：00～15：35
開催場所	市役所本館3階 大会議室
出席者	[審議会委員] 竹内直実委員、細木聖師委員、伊藤輝昭委員、宇都星奈委員、山鳥一道委員、伊藤綾子委員、天野克之委員、原田笑委員、上床絵里委員、横田洋人委員、福井英樹委員、三浦風委員 [事務局] 益田市 長嶺政策企画局長、齋藤政策企画課長、堀江課長補佐、吉田主任主事 コンサル ランドブレイン株式会社（WEB 参加）
議題等	(1) 第6次益田市総合振興計画後期基本計画（案）について (2) 今後のスケジュールについて
公開・非公開の別	公開
傍聴人の数	0名
問合せ先	政策企画局政策企画課 電話 0856-31-0121

## 審議経過

1 開会	
2 議題（議題(1)～(2)）	
(1) 第6次益田市総合振興計画後期基本計画（案）について【資料1】	
事務局	前回の第4回審議会等でいただいた意見を踏まえ、計画（案）の修正を行った。修正箇所は【資料1】のとおり。
質疑応答なし	
会長	この計画（案）をもって、審議会からの答申としたいと思うが、承認される方は挙手をお願いしたい。
委員全員挙手【承認】	
(2) 今後のスケジュールについて【資料2】	
事務局	今後のスケジュールについては、【資料2】のとおり。
質疑応答なし	
3 答申	
会長	<p>私たち益田市総合振興計画審議会では、このたび「第6次益田市総合振興計画後期基本計画」の策定について、慎重に議論を重ねてまいりました。</p> <p>本日は、その結果を答申として取りまとめましたので、ここに提出させていただきます。</p> <p>益田市は、日本海に面し、豊かな自然、そして清流高津川など、海・山・川に恵まれた住みやすい地域です。市民アンケート結果でも、この豊かな自然、風土については、益田市の自慢できるところとして多くの意見が挙がっていま</p>

	<p>す。その豊かな自然を守り続け、美しい田園風景や景観を維持し、今後もここ益田が市民にとって住みやすく、生きがいと誇りを持って生活できるように、そして、この地で育った若者たちが、いったん地元を離れたとしても、将来また戻って来たいと思えるまちとなるよう取組を行っていただきたいと考えています。</p> <p>また、西部の行政の中心は他市かもしれませんが、商業・経済の中心はここ益田のように思います。近隣市町村と比べても活気にあふれ西部の中心都市としてまだまだ伸びていける街だと確信しています。</p> <p>審議にあたっては、アンケート結果、現況分析などを参考に、人口減少や高齢化といった課題を踏まえつつ、「持続可能で暮らしやすいまちづくり」のあり方について議論いたしました。</p> <p>委員からは、関係人口との関わり、デジタル技術の活用や産業・観光の振興、地域で子どもの成長を支える環境づくり、地域医療の確保、地域公共交通などについて幅広く意見が出ましたが、全てを計画の中に盛り込むには至りませんでした。ついては、本日の答申にあたり、私の方から意見として添えさせていただきますと思います。</p> <p>1点目、地域医療の確保についてです。少子高齢化が進む中であっても、市民が安心できる医療体制を維持していただきたい。オンライン診療などについても行政と医療機関での議論を深めていただきたいこと。</p> <p>2点目、市内企業への雇用促進です。地元高校生の市内就職に高い目標を掲げられましたが、大学等いったん益田市を離れたのちに、様々な経験を積んで戻ってくる若者の就職などについても、地元就職の促進に力を入れていただきたいこと。</p> <p>3点目、地域公共交通の在り方についてです。益田市においては、交通事業者を中心としてバス路線はありますが、松江市や米子市、美郷町などでは路線バスの自動運転の実証実験が始まっています。本市においても、自動運転やA I活用など、より利便性の高い公共交通のあり方を視野に入れて議論していただきたいこと。</p> <p>4点目、防災施策についてです。地域における自主防災組織をしっかりと機能させられるよう行政として積極的に支援していただきたいこと。</p> <p>5点目、農林水産業についてです。ここ益田圏域は食材の宝庫であり、豊かな食は人々を引きつける魅力があります。魅力ある農林水産業を維持・発展していくよう幅広い支援、さらなる支援をしていただきたいこと。</p> <p>これらの意見は、今後の益田市のために何とかしようという気持ちを持った、市民を代表する委員から出された意見ですので、真摯に受け止めていただき、「ひとが育ち、輝くまち益田」に向けての大きな一歩を踏み出していただきたいと考えています。本答申が、今後のまちづくりの指針となり、私たち審議会委員もそれぞれの立場で益田市行政と協働、連携した取り組みを進め、益田市の自然・文化・地域力を活かしながら市民の暮らしを支え、次世代につながるよう努力してまいりたいと思います。副市長におかれましては、ご尽力を賜りますようお願い申し上げます。</p>
4 副市長あいさつ	
波田副市長	<p>本日はご多忙の中、第5回総合振興計画審議会にご出席を賜りまして、誠にありがとうございます。</p> <p>また、皆様方には平素より、市政の推進に対しまして、格別なる、ご理解、ご協力をいただいておりますこと、厚くお礼を申し上げます。</p> <p>さて昨年7月8日に、本件の諮問をさせていただいたところでございますが、以降、会長をはじめ、委員の皆様には、約半年間にわたり、活発にご議論いただきました。今日まで熱心にご審議頂きましたことに対しまして、重ねて感謝を申し上げます。</p> <p>ただいま頂戴いたしました答申につきましては、本市のまちづくりを進める上で、重要なご意見が数多く集約をされております。この答申を真摯に受け止め、最終的な後期基本計画の策定につなげてまいりたいというふうに考えております。</p> <p>また、先ほど会長から個別に頂きました、地域医療の確保、市内企業への雇用促進、地域公共交通、防災施策、農林水産業に関する貴重なご意見につきましても、今後の施策展開の中で、取組を進めてまいりたいというふうに思っております。</p> <p>今後におきましては、本日の答申を踏まえた計画案をもとに、パブリックコメ</p>

	<p>ントを実施いたしまして、広く市民の皆様のご意見をお聞きした上で、最終的な計画案を取りまとめ、そして 3 月議会に提案し、議決を頂くというような予定にいたしております。</p> <p>益田市らしい魅力あるまちづくりを推進していくためには、この後期基本計画を着実に進めていく必要があります。</p> <p>そういった意味で、委員の皆様には、計画の推進に対しまして、引き続き、ご支援、ご協力を賜りますよう、改めてお願いを申し上げます。最後になりますが、委員の皆様方のご健康と、今後ますますのご活躍を祈念いたしまして、簡単ではありますが、お礼の言葉とさせていただきます。</p> <p>約半年間にわたり、ご審議を頂きまして、誠にありがとうございました。</p>
5 その他	
事務局	<p>それでは、委員の皆様におかれましては、本日をもって、審議会委員の任期は終了となります。お忙しい中、この半年間計画策定に向けてご尽力頂きまして大変ありがとうございました。</p>
6 閉会	

以上